

3 2013年・2月号

メトロガイド



お手玉

物を投げる動作が遊びへと発達したといわれるお手玉は、世界中で親しまれてきた遊びで素材や形も色々。単純ながら、つい熱中してしまうのは人間の本能を刺激するから?

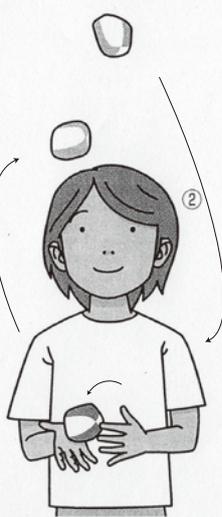
協力 日本のお手玉の会 愛媛県新居浜市泉池町10-1 銅夢にいほま内 ☎0897・32・0302



① 左手のお手玉(青)を右手に送り、お手玉(緑色)を受け取る準備をします。あとは繰り返しです



② 左手で最初のお手玉(青)を受け取り、ほぼ同時に右手でお手玉(赤)を投げあげます



③ 続けて右手のもう1個(緑色)をあげます。このとき左手のお手玉(赤)を右手に送ります。視線は上げているお手玉から離さないように



④ 右手に2個、左手に1個、お手玉を持ちます。右手のお手玉(青)を高くあげます

・両手3個ゆりの動作

イラスト:絵仕事界(中山昭)

級位	審査内容
初段	両手で2個ゆりを20秒以上続ける
二段	片手で2個ゆりを15秒以上続ける
三段	両手で3個ゆりを20秒以上続ける
四段	両手で4個ゆりを15秒以上続ける
五段	片手で3個ゆりを15秒以上続ける
六段	両手投げ3個ゆり、両手3個ゆり下掛け、片手2個ゆり手のひら返しをそれぞれ15秒以上続ける

お手玉の段位は、初段から6段までの6段階。各段位の審査内容クリアを目指します。競技用お手玉を使い、立った状態、座った状態のどちらでも良いですが、お手玉は頭より上に投げあげなければなりません。

・段位の審査方法



DATA お手玉 ①945円(3個)・3,528円(12個) 購入方法: シンクオンラインショップにて通信販売
(http://sinkingthinking.co.jp/shop/)



競技大会団体戦の様子。競技時間は1~2分間。赤い布が競技場で、足が出ると失格です

・競技大会と競技用お手玉

個人戦と5人制の団体戦の競技大会があります。団体戦は2m×2mの競技場内で規定種目を2人同時にを行い、先に失敗した方が負け。競技用お手玉は、4.5cm×9cmの布4枚で作った座布団型で中身は小豆、重さは40gと決められています。

2013年2月号/情報紙「メトロガイド」より

お手玉の会のメンバーは、「正月早々から国際交流ができてよかった。来年、再来年と長くつづけていきたいですね」と話しあいました。

お正月の恒例の正月の昔遊び「東京支部が『お手玉』で参加*」

東京の六本木ヒルズアリーナでは、毎年、正月の2日、3日に、親子で楽しめる「正月の昔遊び体験」が行なわれています。

ことしも、コマ回し、けん玉、ベイゴマ、羽根つき、百人一首などと一緒に、お手玉のコーナーが設けられました。お手玉コーナーには、日本のお手玉の会の中山順子理事をはじめ、東京支部のみなさんが参加しました。

お手玉の参加は、ことしで連続10回目となります。おなじみとなったアメリカ人の家族のほか外国人親子の参加も多く、たくさんの人に笑顔でお手玉遊びを体験していただくことができました。

獅子舞、和太鼓や琴の演奏のほか、親子でつくる正月花飾り、へびの絵馬おり紙教室、あめ細工体験などのワークショップもあつて、高層ビルの谷間で世代や国境を超えた多くの人々が、それぞれに日本の正月の雰囲気を楽しんでいました。

お正月の恒例の正月の昔遊び「東京支部が『お手玉』で参加*」



お手玉遊びの技を指導 みんなで遊べる遊びを楽しみました。



お手玉コーナーに展示